

(無断転写を禁ず)

解答はすべて解答用紙に記入してください。

第2回 「飛鳥・藤原まるごと博物館」検定

問題用紙

中級編

(午後2時00分開始 制限時間90分)

注意事項

1. 解答用紙へのマーク記入にあたっては硬度HBまたは、Bの黒鉛筆を使用してください。(ボールペンは使用不可)
2. 誤ってマークしたときは、跡の残らないようにプラスチック消しゴムで消してください。
3. 解答欄は、各問題につき1つのみ解答してください。
4. 解答用紙は絶対に折り曲げたり汚したりしないでください。
5. 問題は全部で100問で、配点は問題1問につき1点です。

(2024年12月14日)

公益財団法人 古都飛鳥保存財団

I. 飛鳥・藤原の歴史に関することからについて、最も適切なものをえらびなさい。

1. 高市皇子の生前の宮「香来山宮」があった場所は『万葉集』に何と記されるか？
ア. 真神が原 イ. 大原 ウ. 百済の原 エ. 埴安の御門の原
2. 『日本書紀』によれば、飛鳥時代には新羅や百済、高句麗から珍しい動物が何度か献上された。推古朝から齊明朝にかけて、百済や高句麗から相次いで贈られた大型哺乳類はどれか？
ア. トラ イ. ラクダ ウ. ゾウ エ. ライオン
3. 『日本書紀』齊明天皇二年条には、「興事」のために船 200 隻で「石上山」の石を運ばせたとある。この「石上山の石」はどれか？
ア. 石英閃緑岩 イ. 和泉砂岩 ウ. 凝灰岩質砂岩 エ. 溶結凝灰岩
4. 蘇我稲目の娘で、欽明天皇の妃となり、のちの用明天皇と推古天皇を生んだのはだれか？
ア. 小姉君 イ. 堅塩媛 ウ. 法提郎女 エ. 刀自古郎女
5. 蘇我馬子が聖徳太子と協力して編纂したとされる書物はどれか？
ア. 『帝紀』『旧辞] イ. 『古事記』『日本書紀]
ウ. 『天皇記』『国記] エ. 『風土記』『懷風藻]
6. 僧旻の学堂で中臣鎌足らとともに儒教を学び、「林臣」「鞍作」とも呼ばれた人物はだれか？
ア. 蘇我入鹿 イ. 蘇我蝦夷 ウ. 中大兄皇子 エ. 古人大兄皇子
7. 天武天皇が亡くなった日であるため、その後長く停止されることになった節日の宴会はどれか？
ア. 三月三日宴 イ. 五月五日宴 ウ. 七月七日宴 エ. 九月九日宴
8. 最初の出家尼である善信尼の父で、止利仏師(鞍作鳥)の祖父である人物はだれか？
ア. 薬師恵日 イ. 伊吉博徳 ウ. 粟田真人 エ. 司馬達等
9. 奈良時代、小治田宮に行幸し、数ヵ月滞在した天皇はだれか？
ア. 聖武天皇 イ. 孝謙天皇 ウ. 淳仁天皇 エ. 光仁天皇
10. 大津皇子の妃となった蘇我赤兄の外孫はだれか？
ア. 十市皇女 イ. 大来皇女 ウ. 石川刀子娘 エ. 山辺皇女
11. 文治3年(1187)、興福寺僧兵に略奪された山田寺の薬師三尊像のうち、現在、日光・月光菩薩像が安置されているのはどこか？
ア. 興福寺宝物館 イ. 興福寺東金堂 ウ. 興福寺中金堂 エ. 蘇我娍子

12. 舒明天皇の宮殿は「飛鳥岡本宮」ですが、この宮が火災にあった後に、いくつかの宮に遷ります。その宮でないのはどれか？
- ア. 田中宮 イ. 百濟宮 ウ. 厩坂宮 エ. 飛鳥川原宮
13. 『古事記』や『日本書紀』で蘇我氏の祖とされているのはどれか？
- ア. 武内宿禰 イ. 蘇我稲目 ウ. 蘇我満智 エ. 葛城襲津彦
14. 日本最古の正史といわれる『日本書紀』は系図を除くと何巻か？
- ア. 10巻 イ. 20巻 ウ. 30巻 エ. 40巻
15. 『日本書紀』によると、推古天皇16年(608)中国・隋の使者、裴世清が遣隋使の小野妹子と共に来日した。飾騎75匹を仕立てて出迎えを受けたのはどこか？
- ア. 難波津 イ. 海石榴市 ウ. 小墾田宮 エ. 斑鳩宮
16. 蘇我氏が物部氏を渋川にある拠点を変えて倒したとあるが、渋川は今のどこか？
- ア. 八尾市 イ. 生駒市 ウ. 羽曳野市 エ. 大阪市
17. 大宝2年(702)に再開された遣唐使の執節使はどれか？
- ア. 粟田真人 イ. 安倍仲麻呂 ウ. 山上憶良 エ. 藤原清河
18. 大化2年(646)、「改新の詔」を發布したとされるが、何条からなっていたか？
- ア. 4条 イ. 6条 ウ. 8条 エ. 10条
19. 『日本書紀』によると、東漢氏の祖といわれる阿知使主が我が国に来たのは何天皇の時とされているか？
- ア. 仁徳天皇 イ. 景行天皇 ウ. 崇神天皇 エ. 応神天皇
20. 推古天皇の小墾田宮で大臣や大夫の庁があった場所はどこか？
- ア. 南門 イ. 朝庭 ウ. 大門 エ. 大殿
21. 藤原宮の朝堂院と内裏の間にあった施設はどれか？
- ア. 宮内省 イ. 朱雀門 ウ. 大極殿 エ. 太政官

II. 飛鳥・藤原の遺跡や古墳に関することがらについて、最も適当なものをえらびなさい。

22. 石神遺跡で出土した具注歴木簡は、元嘉歴を記した日本最古の暦とされる。干支の組み合わせから考えられるのは、どの天皇のときの暦か？
ア. 齊明天皇 イ. 天武天皇 ウ. 持統天皇 エ. 文武天皇
23. 奈良県の古道のうち、奈良県指定文化財(史跡)になっているのはどれか？
ア. 下ツ道 イ. 中ツ道 ウ. 上ツ道 エ. 横大路
24. 牽牛子塚古墳は、現在遺跡公園として公開されている。復元では、石川県の凝灰岩が使用されているが、本来はどこかの板石が使われていたか？
ア. 阿蘇山 イ. 竜門山 ウ. 寺山 エ. 二上山
25. 『日本書紀』によると蘇我稲目が百済伝来の仏像を私邸(小墾田家)に安置し、向原家を寺とした年はいつか？
ア. 継体天皇 26 年(532) イ. 欽明天皇 3 年(542)
ウ. 欽明天皇 13 年(552) エ. 欽明天皇 23 年(562)
26. 道昭が飛鳥寺の東南に禅院を建てたとする年はいつか？
ア. 舒明天皇 4 年(632) イ. 皇極天皇元年(642)
ウ. 白雉天皇 3 年(652) エ. 天智天皇元年(662)
27. 百済大寺を高市に移した年はいつか？
ア. 天武天皇 2 年(673) イ. 天武天皇 11 年(682)
ウ. 持統天皇 6 年(692) エ. 大宝 2 年(702)
28. キトラ古墳の横口式石槨は、ブロック状に加工した二上山凝灰岩の切石を巧妙に組み合わせて構築されている。使われている切石の数は何個か？
ア. 6 個 イ. 12 個 ウ. 18 個 エ. 24 個
29. 明治時代に「お雇い外国人」として来日し、活躍したイギリス人で、五条野丸山古墳の調査をはじめ、日本の古墳研究に大きな業績を残した人物はだれか？
ア. A.カニンガム イ. H.カーター ウ. V.G.チャイルド エ. W.ゴーランド
30. 橿原市にある植山古墳の東石室(6 世紀末)には、ピンク色の凝灰岩でつくられた家形石棺が残されていた。遠方から運ばれたこの石材の名称はどれか？
ア. 来待石 イ. 笏谷石 ウ. 馬門石 エ. 竜山石

31. 明日香村平田に所在する中尾山古墳について、最も適切なものはどれか？
- ア. 対辺の長さ 37mの五段築成の八角墳である
イ. 花崗岩製の杓形石造物が出土しており、墳丘の装飾に用いたと考えられている
ウ. 埋葬施設は、凝灰岩の巨石一石を削り抜いた横口式石槨である
エ. 横口式石槨内には火葬骨をおさめた蔵骨器が安置されていたと考えられている
32. 飛鳥池工房遺跡に堆積していた古代工房の廃棄物層(炭層)を発掘調査で回収したところ、土嚢袋でおよそ何袋あったか？
- ア. 1,000 袋 イ. 10,000 袋 ウ. 100,000 袋 エ. 1,000,000 袋
33. 山田寺の東回廊は、倒壊した状態でみつきり、保存処理して三間分が飛鳥資料館に組み立てて展示されている。展示されている三間分の部材を含む出土品は何に指定されているか？
- ア. 登録文化財 イ. 国宝 ウ. 重要美術品 エ. 重要文化財
34. 明治時代に石神遺跡で出土した須弥山石。復元レプリカではなく、現存する石の数は何個か？
- ア. 2 石 イ. 3 石 ウ. 4 石 エ. 5 石
35. 石神遺跡で出土した石人像は男女二人の像だが、口元に杯をもっているのはどれか？
- ア. 男 イ. 女
ウ. 二人とも持つ エ. 二人とも持っていない
36. 鞍作氏の造営した寺院とされ、発掘調査で 8 世紀後半の仏堂・回廊が 10 世紀後半に倒壊した状況で検出されたのはどれか？
- ア. 山田寺 イ. 坂田寺 ウ. 定林寺 エ. 奥山廃寺
37. 橘寺の本尊となっている、国指定重要文化財の彫刻はどれか？
- ア. 如意輪観音像 イ. 地藏菩薩立像 ウ. 聖徳太子坐像 エ. 日羅立像
38. 鎌倉時代に、山田寺から巨大な仏像が略奪され、ある寺院に安置されたがどこか？
- ア. 興福寺 イ. 東大寺 ウ. 法隆寺 エ. 薬師寺
39. 川原寺が所蔵する国指定重要文化財の仏像の種類は何か？
- ア. 如来 イ. 菩薩 ウ. 明王 エ. 天
40. 岡寺の国宝「義淵僧正坐像」の制作技法はどれか？
- ア. 石像 イ. 塑像 ウ. 乾漆像 エ. 木彫像

41. 飛鳥大仏の作者・止利仏師(鞍作鳥)の作品の一つに、法隆寺金堂の本尊・釈迦三尊像がある。
誰の病氣平癒と成道を願って作ったものか？
- ア. 蘇我稲目 イ. 推古天皇 ウ. 崇峻天皇 エ. 聖徳太子
42. 「仏頭山上宮皇院菩提寺」とはどの寺院か？
- ア. 飛鳥寺 イ. 岡寺 ウ. 向原寺 エ. 橘寺
43. 酒船石遺跡の亀形石造物の頭の向きはどちらか？
- ア. 東 イ. 西 ウ. 南 エ. 北
44. 飛鳥寺の塔が焼失して、舍利が掘り出されたのはいつか？
- ア. 奈良時代 イ. 平安時代 ウ. 鎌倉時代 エ. 室町時代
45. キトラ古墳壁画の白虎で尾が絡みついているのはどの足か？
- ア. 右前脚 イ. 左前脚 ウ. 左後脚 エ. 右後脚
46. 明日香村にある文化財で史跡指定されていないのはどれか？
- ア. 石神遺跡 イ. 酒船石遺跡 ウ. 飛鳥水落遺跡 エ. 飛鳥池工房遺跡
47. 寺院の建物の基礎となる基壇で最も格式が高いのはどれか？
- ア. 壇正積基壇 イ. 乱関積基壇 ウ. 瓦積基壇 エ. 埴積基壇
48. 川原寺裏山遺跡から出土した銭貨から、その火災の時期が推定されるようになった。その銭貨とはどれか？
- ア. 富本銭 イ. 和同開珎 ウ. 開元通宝 エ. 承和昌宝
49. 飛鳥資料館建設による事前調査で見つかった遺跡の名前は何か？
- ア. 上の井手遺跡 イ. 奥山リウゲ遺跡 ウ. 奥山廃寺 エ. 飛鳥池工房遺跡
50. 明治時代に古宮遺跡から掘り出されたといわれるものはどれか？
- ア. 天皇木簡 イ. 富本銭
ウ. 金銅製四環壺 エ. 葡萄唐草文軒平瓦
51. 雷丘東方遺跡出土井戸枠に使われていたヒノキ材の伐採年代はいつ頃か？
- ア. 600年頃 イ. 690年頃 ウ. 760年頃 エ. 810年頃
52. 『日本書紀』の天武天皇9年(680)の記事には、当時、飛鳥周辺に何ヶ所の寺院があったと記されているか？
- ア. 12 イ. 24 ウ. 48 エ. 92

Ⅲ. 飛鳥・藤原の文学に関することがらについて、最も適当なものをえらびなさい。

58. 阿弥陀信仰に導かれた中将姫が、謀反の罪で処刑され、二上山に葬られた大津皇子の魂を鎮めるといふ物語「死者の書」。その作者はだれか？
ア. 折口信夫 イ. 柳田國男 ウ. 島木赤彦 エ. 谷崎潤一郎
59. 「壬申の乱」平定をたたえた歌は『万葉集』のどの巻に収められているか？
ア. 巻一 イ. 巻二 ウ. 巻十九 エ. 巻二十
60. 但馬皇女が没したときに皇女を悼む万葉歌を詠んだ、蘇我赤兄の外孫はだれか？
ア. 大津皇子 イ. 草壁皇子 ウ. 川島皇子 エ. 穂積皇子
61. 『万葉集』の歌において、明日香はどのような形容詞とともに詠まれているか？
ア. ひさかたの イ. ふるさとの ウ. しきしまの エ. おおくちの
62. 「家にあらば 妹が手まかむ 草まくら 旅に臥やせる この旅人あはれ」(巻3-415)
この歌の作者はだれか？
ア. 舒明天皇 イ. 藤原鎌足 ウ. 聖徳太子 エ. 天智天皇
63. 「明日香川 行き廻る岡の 秋萩は 今日降る雨に 散りか過ぎなむ」(巻8-1557)は
ある寺の私房で詠まれた歌である。その寺とはどこか？
ア. 飛鳥寺 イ. 豊浦寺 ウ. 橘寺 エ. 川原寺
64. 万葉集では「飛ぶ鳥の」は明日香にかかる枕詞ですが、「天飛ぶや」はどこの地名にかかる枕詞か？
ア. 越 イ. 畑 ウ. 岡 エ. 軽
65. 「あしひきの 山のしづくに 妹待つと 我立ち濡れぬ 山のしづくに」(巻2-107)
この歌は大津皇子の歌ですが、この歌を贈った相手の女性はだれか？
ア. 石川郎女 イ. 大伴坂上郎女 ウ. 巨勢郎女 エ. 笠郎女
66. 「日並の 皇子の命の 馬並めて み狩り立たしし 時は来向かふ」(巻1-49)
この歌で詠まれている「日並の 皇子の命」とはだれか？
ア. 舍人皇子 イ. 忍壁皇子 ウ. 草壁皇子 エ. 弓削皇子
67. 「夕されば 小倉の山に (鳴く) 鹿は 今夜は鳴かず 寝ねにけらしも」(巻8-1511)この舒
明天皇の歌は巻9-1664では雄略天皇の歌となって、()の部分の表現が違っている。変更
されている表現はどれか？
ア. 住む イ. 伏す ウ. 病む エ. 居る

IV. 飛鳥・藤原の民俗、伝承、文化に関することがらについて、最も適当なものをえらびなさい。

77. 栢森集落の「綱掛神事」で祭壇が設けられる石の名称はどれか？

- ア. 勧請石 イ. 蛇つなぎ石 ウ. 福石 エ. 蓮華塚

78. 飛鳥坐神社の「おんだ祭」に登場する役として不適當なものはどれか？

- ア. 天狗 イ. お多福 ウ. 牛 エ. 猩々

79. 明日香村平田の「耳なおし地蔵」には耳の病を治すという伝承がある。耳の病氣平癒を祈って
供えられるものはどれか？

- ア. カンナ イ. キリ ウ. ノコギリ エ. ノミ

80. 橿原市坊城町の春日神社と八幡神社で行われる「ホーランヤ」の説明は次のうちどれか？

- ア. 「小峰山の水取り式」とも呼ばれ、吉野川の水を汲んで持ち帰る行事
イ. 御仮屋の中でどなり暴れることが特徴である
ウ. 厄払いの行事であるとされ、火のついた巨大な松明をかついで境内を練り歩く
エ. 神武天皇の伝説に基づき、各神社境内から白埴と赤埴と呼ばれる土を採取する

81. 『水鏡』に「厄年の2月の初午の日に参拝するとよい」と記述あり、現在でも1月から3月に
「やくよけ法要」が行われる寺は次のうちどれか？

- ア. 向原寺 イ. 岡寺 ウ. 飛鳥寺 エ. 橘寺

82. 昭和4年(1929)に設置された現在の飛鳥駅の前身の名前はどれか？

- ア. 橘寺駅 イ. 高松塚駅 ウ. 檜隈寺駅 エ. 久米寺駅

83. 持統天皇が在位中に行った吉野行幸で使われた飛鳥と吉野を結ぶ峠はどれか？

- ア. 朝風峠 イ. 水越峠 ウ. 芋峠 エ. 暗峠

84. 江戸時代、高取藩の侍医である服部宗賢がかけ替えに尽力した明日香村越にある橋の名前は
どれか？

- ア. 飛鳥橋 イ. 勧請橋 ウ. 玉藻橋 エ. 豊年橋

85. 桜井市高田の山口神社で12月に行われる山の神祭りとして適當なものはどれか？

- ア. 蛇曳祭り イ. 乱声祭り
ウ. 汁掛け祭り エ. いのこ暴れまつり

86. 「くつな石」と呼ばれている石は明日香村のどこにあるか？

- ア. 冬野 イ. 阪田 ウ. 尾曾 エ. 東山

V. 飛鳥・藤原の地理、景観等に関することがらについて、最も適当なものをえらびなさい。

87. 飛鳥・藤原地域にも農業用水を供給する「吉野川分水路」の頭首工（取水口）はどこか？

- ア. 宮滝 イ. 上市 ウ. 下湊 エ. 阿田

88. 飛鳥・藤原地域を守る制度のうち、「明日香村特別措置法」に基づいて設定された区域はどれか？

- ア. 景観計画区域 イ. 重要伝統的建造物群保存地区
ウ. 歴史的風土保存地区 エ. 風致地区

89. 溜池は平野部の「皿池」と丘陵部の「谷池」に大別されるが、橿原市域の代表的な皿池はどれか？

- ア. 醍醐池 イ. 和田池 ウ. 石川池 エ. 深田池

90. 「飛鳥七堰」のうち、奈良奉行所の藤堂和泉守が木之本村に水利権があると裁定したのはどの堰か？

- ア. 豊浦堰 イ. 木ノ葉堰 ウ. 阪田堰 エ. 橘堰

91. 飛鳥・藤原地域の礎石や石室に多用される通称「飛鳥石」の学術名称はどれか？

- ア. 結晶質石灰岩 イ. 結晶片岩
ウ. 流紋岩質凝灰岩 エ. 石英閃緑岩

92. 昭和 41 年(1966)、古都保存法が制定され、日本の各地が古都に指定されたが、指定されていないのはどこか？

- ア. 奈良市 イ. 桜井市 ウ. 太宰府市 エ. 大津市

93. 昭和 46 年度に事業が開始された国営飛鳥歴史公園は、令和 6 年(2024)現在、いくつの地区に分かれているか？

- ア. 3 地区 イ. 4 地区 ウ. 5 地区 エ. 6 地区

94. 修景事業である電線地中化がまだ進められていない場所はどこか？

- ア. 大字岡 イ. 大字飛鳥 ウ. 川原寺周辺 エ. 大字越

95. 令和 4 年(2022)に宿泊施設の「ブランシエラ ヴィラ明日香」となった古民家はどれか？

- ア. 大鳥家住宅 イ. 今西家住宅 ウ. 河合家住宅 エ. 森村家住宅

96. 明日香村栗原にある呉津孫神社の境内に立つのはどの樹木の巨樹か？

- ア. カツラ イ. ムクロジ ウ. エノキ エ. ケヤキ

97. 高松塚古墳壁画の変色や退色が報道等で問題視されたのは、壁画発見から何年後のことだったか？

ア. 12年度 イ. 22年後 ウ. 32年後 エ. 42年後

98. 『日本書紀』に履中天皇の時代につくられたと記される池はどれか？

ア. 石川池 イ. 益田池 ウ. 鳥屋池 エ. 磐余池

99. 飛鳥川が下流で合流する川はどれか？

ア. 紀の川 イ. 木津川 ウ. 大和川 エ. 宇陀川

100. 王寺町では、「飛鳥・藤原」の世界遺産登録を応援するために、2年前からノロシをあげる実験・イベントを行っています。その山はどれか？

ア. 二上山 イ. 高安山 ウ. 志貴山 エ. 明神山

第2回 「飛鳥・藤原まると博物館」検定 中級編 正解

I	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	エ	イ	ウ	イ	ウ	ア	エ	エ	ウ	エ
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	イ	エ	ア	ウ	イ	ア	ア	ア	エ	イ
	21									
	ウ									
II	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	ウ	ア	エ	ウ	エ	ア	ウ	エ	ウ	エ
	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41
	ウ	エ	イ	ア	イ	ウ	ア	エ	ウ	エ
	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51
	エ	ウ	ウ	エ	ア	ア	エ	ア	ウ	ウ
	52	53	54	55	56	57				
	イ	ア	ア	ウ	ア	イ				
III	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67
	ア	ウ	エ	イ	ウ	イ	エ	ア	ウ	イ
	68	69	70	71	72	73	74	75	76	
	エ	ウ	イ	ウ	エ	イ	ウ	ア	ア	
IV	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86
	ウ	エ	イ	ウ	イ	ア	ウ	エ	エ	イ
V	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96
	ウ	ウ	ア	イ	エ	ウ	ウ	エ	ア	イ
	97	98	99	100						
	ウ	エ	ウ	エ						